



木山小学校だより

そま びと 人

<教育目標> やさしく かしこく たくましく

第9号 令和7年1月24日

新潟市立木山小学校
〒950-2252 新潟市西区谷内 1886 番地
TEL 025-239-2044
FAX 025-239-3807

「食」への関心と感謝

校長 寺田 武文

「給食を食べると元気が出ます」「バランスのよい給食ありがとうございます」「給食のおかげでいろいろなものも食べれるようになりました」「これからもおいしい給食を作ってください」・・・渡り廊下の掲示板には、栄養教諭の先生、調理員さんへのメッセージが所狭しと貼られています。

当校では、1月27日から1月31日までを給食週間に設定し、給食への関心を高めるとともに、給食に携わる方々への感謝の気持ちを伝える機会を設けています。給食週間では、始めに紹介した「感謝のメッセージカード」の掲示のほかにも、以下のような取組を行います。

「6年生献立グランプリ」・・・6年生が考えた献立の中から食べたい献立を選び、全校の投票によっておたのしみ献立を決定します。この献立は1月31日の給食として実際に提供されます。

「インタビュー動画」・・・先生方へ給食にまつわる思い出や人気のあった献立など給食に関するインタビューを行い、その様子を動画で視聴します。

「食に関する掲示」・・・「食」への関心や興味を高める情報を給食室前に掲示します。

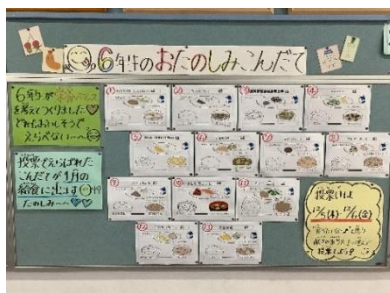
「給食室からメッセージ」・・・栄養教諭の先生、調理員さんから全校児童に向けて放送でメッセージを届けます。

給食は、学校給食摂取基準に基づき、栄養バランスのとれたものにするはもちろん、限られた予算の中で、安全面、衛生面、調理方法など様々なことを考慮して作られています。子どもたちは、美味しくて魅力ある給食を食べることによって食事の重要性や心身の健康、地域の特産物、食文化の理解など様々なことを学んでいきます。子どもたちが、心身ともに元気に学校生活を送っていく上で、給食は大切な役割を担っています。

「孤食」「欠食」「偏食」など、「食」をめぐる問題は多様化、深刻化していると言われています。お金を出せば好きなものを食べられる世の中ですが、こうした機会に、食べることの意味や「食」の大切さ、食事を作ってくださいる方々への感謝の気持ちを新たにしていきたいものです。



給食への感謝を伝えるカード



「お楽しみこんだて」の取組



先生方へのインタビュー



木山小ブログ

日々、子どもたちの日常を情報発信しています。

URL : <https://blog.city-niigata.ed.jp/superkiyama/>

